

平成30年度 当初予算の概要

人とつながり未来を創る 「地域連携・創生予算」

1 当初予算規模

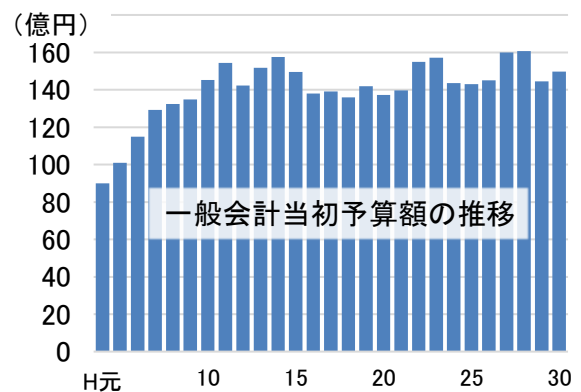
平成30年度当初予算		前年度当初比較	
		増減額	増減率
一般会計	149億7,400万円	+5億2,100万円	+3.6%
特別・企業会計	103億8,550万円	△4億1,419万円	△3.8%
合計	253億5,950万円	+1億681万円	+0.4%

2 一般会計当初予算

- 前年度当初比で5億2100万円、3.6%増
(H29当初予算額 144億5300万円)

(1) 歳入

- 主要一般財源総額
前年度当初比 4047万円、0.4%減
- ふるさと寄附の返礼費等及び財源不足分として、
ふるさとづくり基金から2億7600万円を取崩し



(2) 歳出 (主な新規・拡充事業)

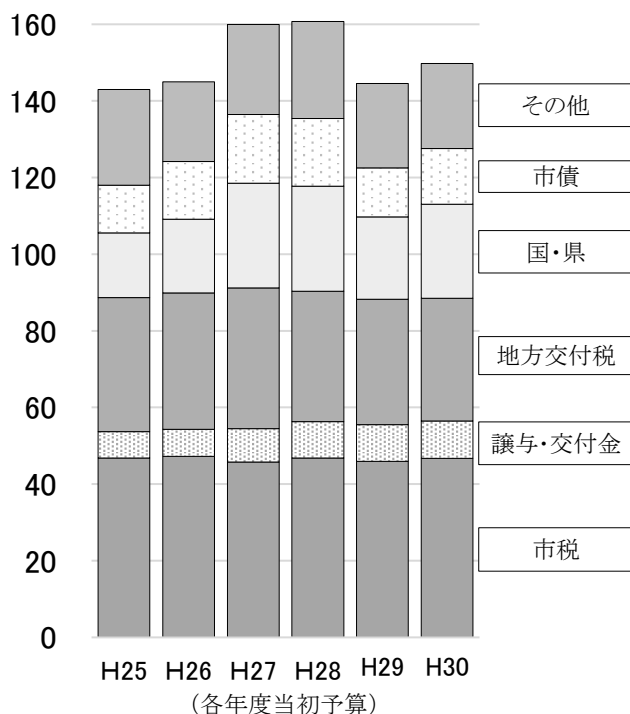
- 建設投資
地域交流センター(赤穂公民館)等整備、駒ヶ根駅前広場の整備、大田切駅前駐車場整備
企業版ふるさと寄附金を活用した檜尾小屋及び登山道の整備 など
- 青年海外協力協会連携事業(JOCA交流事業、大使村構想のためのアンテナショップなど)
- 石川県かほく市との友好都市連携
- 中央アルプス山麓開発推進事業
調査事業、大使村構想、JICA訓練所を活用した語学キャンプ、観光周遊レンタルサイクル事業
- 観光振興
DMO設立準備、駒ヶ根高原再整備計画策定、
インバウンド事業(県を含めた台湾との連携協定、台湾花博に合わせたチャーター便の運航計画)
- 福祉サービスにおける家族支援の充実
高齢者介護やシングルマザーなど、要支援者だけではなく家族に対する相談や支援の拡充
- エル・システム事業
全小学校の希望者を対象、「エル・システムフェスティバル2018」(12/1東京)に参加、子ども音楽祭
- 地域の産業・文化に触れる「キャリアフェスin赤穂中学校」の開催
- AEDのコンビニ設置(SAを除く市内13カ所)

3 財政健全化

- 財政調整用3基金残高は1億2,811万円の増額
- 普通債残高は3億6,817万円減少、公債費は前年度当初比0.9%減少
- 前年度より着手した事業見直しを継続。H30当初予算では新たに4065万円を削減

4 歳入

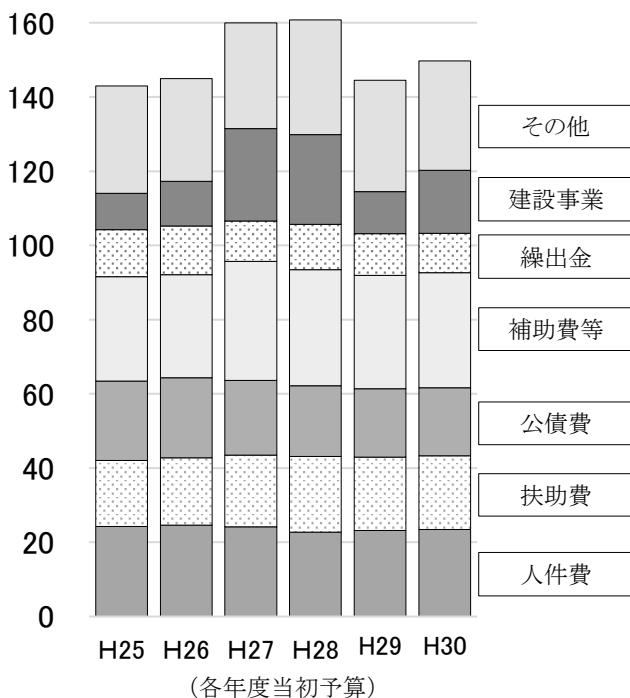
(億円)



- ⑥ **その他**
 ふるさと寄附金 3億円 (前年同額)
 ふるさとづくり基金繰入 2億7,600万円
 (△1,700万円 △5.8%)
- ⑤ **市債** 14億4,680万円 (+1億6,550万円 +12.9%)
 うち普通債 8億9,280万円 (+2億2,150万円 +33.0%)
 うち臨財債 5億5,400万円 (△5,600万円 △9.2%)
- ④ **国・県支出金** 24億5,489万円
 (+3億744万円 +14.3%)
- ※①～③**主要一般財源総額** (臨財債含む実質)
 95億5,660万円 (△4,047万円 △0.4%)
- ③ **地方交付税**
 32億300万円 (△7,400万円 △2.3%)
- ② **地方消費税交付金**
 6億8,000万円 (前年同額)
- ① **市税総額** 46億7,440万円 (+8,413万円 +1.8%)
 個人+1.9%、法人+34.9%、固定△2.3%

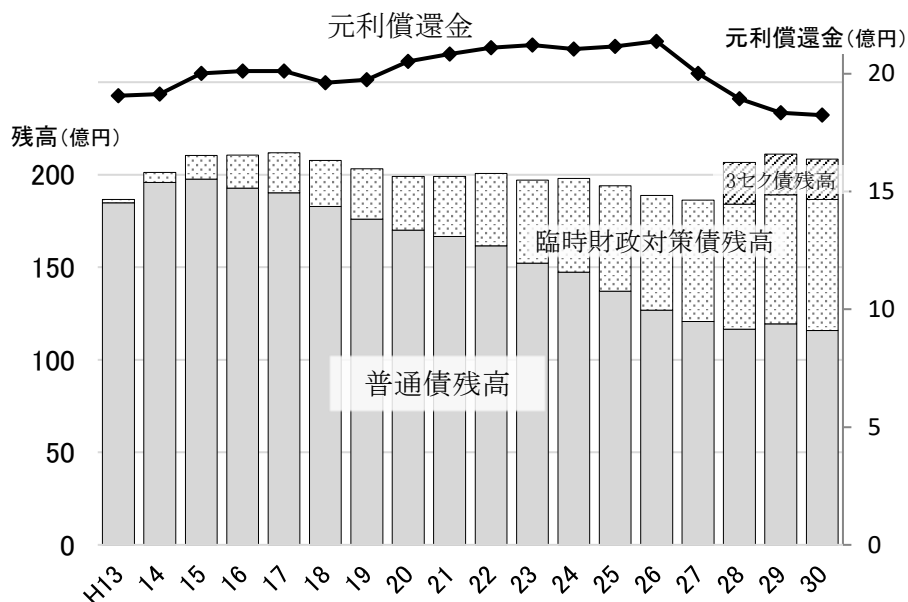
5 歳出

(億円)



- ⑦ **その他**
 物件費 18億4,065万円 (+1,875万円 +1.0%)
 市営住宅の管理代行等の増加
 積立金 4億4,241万円 (+1,350万円 +3.1%)
- ⑥ **建設事業** 16億9,275万円
 (+5億5,990万円 +49.4%)
 地域交流センター等整備、駅前広場整備等
- ⑤ **繰出金** 10億5,961万円 (△6,148万円 △5.5%)
 国保会計繰出金の減少等
- ④ **補助費等** 31億462万円 (+4,239万円 +1.4%)
 上伊那広域ごみ処理施設建設負担金等
- ※①～③**義務的経費** 61億6,103万円
 (+2,762万円 +0.5%)
- ③ **公債費** 18億2,554万円 (△1,705万円 △0.9%)
- ② **扶助費** 19億9,211万円 (+1,704万円 +0.9%)
- ① **人件費** 23億4,338万円 (+2,763万円 +1.2%)

6 市債残高・償還額



①市債残高見込み

H30末=208億4,882万円
 H29見込比 Δ 2億7,204万円
 うち普通債 Δ 3億6,817万円
 うち臨財債+1億1,192万円

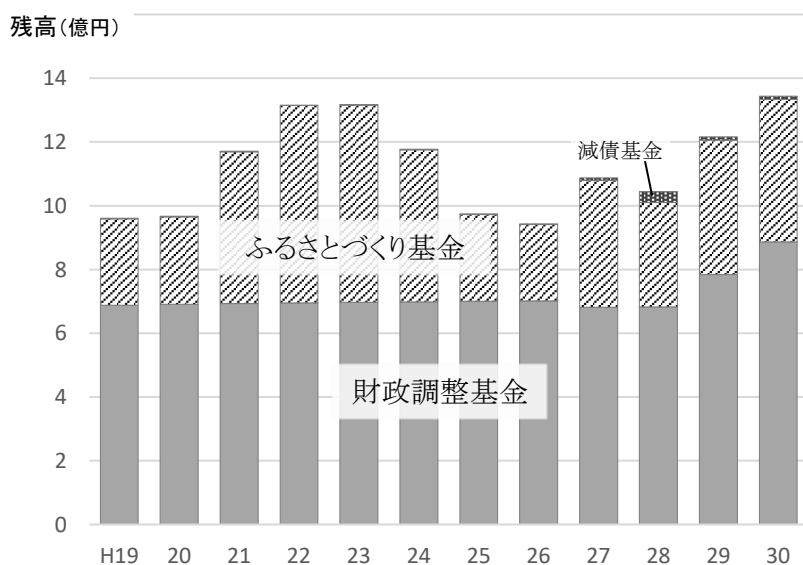
②元利償還金見込み

H30=18億2,444万円
 H29見込比 Δ 985万円

③将来負担比率見込み

H28決算=191.8%
 H29見込=191%程度
 H30見通=183%程度

7 基金残高の推移



①財政調整基金残高見込み

H30末=8億8,613万円
 H29見込比+1億235万円

②ふるさとづくり基金残高見込み

H30=4億4,707万円
 H29見込比+2,507万円

③減債基金見込み

H30=1,080万円
 H29見込比+69万円

財調+ふるさと+減債残高見込み

H30末=13億4,400万円
 H29見込比+1億2,811万円

8 主な新規事業・拡充事業（第4次総合計画分類）

重点プロジェクト

新規	青年海外協力協会連携事業	300万円
(継続)	中央アルプス山麓開発推進事業	270万円
拡充	東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業	200万円

【産業振興と雇用の確保】

拡充	市街地再生推進事業	1,844万円
拡充	駒ヶ根駅前広場整備 (H30～31総事業費3億3,000万円)	1億5,000万円
新規	駒ヶ根高原再整備計画の推進	150万円
拡充	企業版ふるさと寄附金を活用した檜尾小屋・登山道等整備	7,250万円
拡充	インバウンド推進事業	1,600万円
新規	日本版DMOの形成	215万円

【子育て・教育】

新規	「キャリアフェスin赤穂中学校」の開催	10万円
新規	赤穂小学校体育館吊天井耐震対策	2,660万円
拡充	エル・システム事業	1,200万円

【防災・防犯】

新規	AEDのコンビニ設置(市内13カ所)	46万円
新規	防災ハザードマップ作成(全戸配布)	150万円

【都市基盤整備・景観・環境保全】

新規	大田切駅前駐車場整備	250万円
新規	市営住宅の管理(県住宅供給公社への管理代行)	1,910万円

【福祉・保健・医療】

拡充	[介護特会]認知症施策事業	775万円
拡充	若年者節目健診	109万円
新規	伊南桜木園移転改修	3,850万円
拡充	母子自立支援	287万円

【生涯学習・文化・スポーツ振興】

新規	地域交流センター(赤穂公民館)等整備事業 (H30～31総事業費15億6,000万円+その他H30関連費用)	3億4,809万円
新規	市立公民館会館70周年記念事業	50万円
拡充	文化芸術振興事業(子ども音楽祭ほか)	78万円

【協働・男女共同・コミュニティ】

新規	第4次総合計画後期基本計画策定	206万円
新規	石川県かほく市交流事業	258万円